

## 4 緑の教室モデル事業

### 1) 事業の目的

緑のカーテンの普及に向けて、県内小中学校の協力を得てモデル事業を実施し、課題の整理及び環境学習プログラム及びテキストを作成する。併せて、リーフレットを作成し、広く一般に緑のカーテンの育て方や効果をPRし、普及啓発を図る。

### 2) 事業の内容

(ア) 「緑のカーテン」の生育実習(5月から10月)

モデル校で「緑のカーテン」を設置し、児童・生徒を中心として植物の生育、観察を行う。学校ごとに異なる植物種(アサガオ、ゴーヤ、ヘチマ等)を使用するとともに、直植え、プランターを使い分け、育て方や室温低下効果などのデータを収集する。

- ・実施校：一宮市立浅野小学校始め5校(5市)

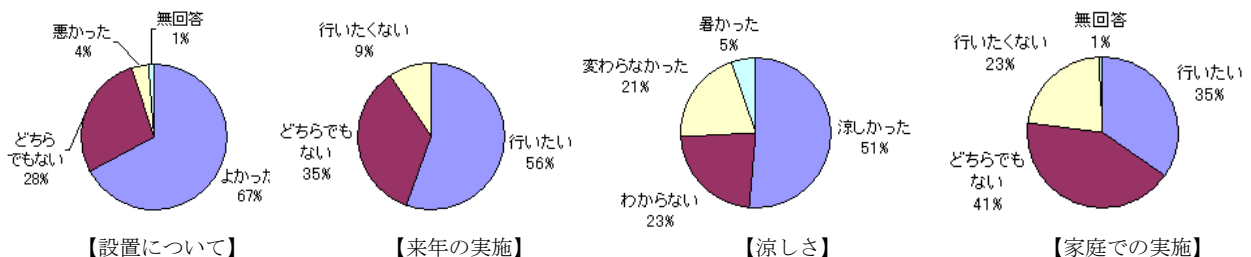
(イ) 環境学習プログラム(出張講座)の試験的实施(7月から9月頃)

地球温暖化防止活動推進員が講師となり、生育実習で育てた花や果実等を用いた環境学習を実施する。

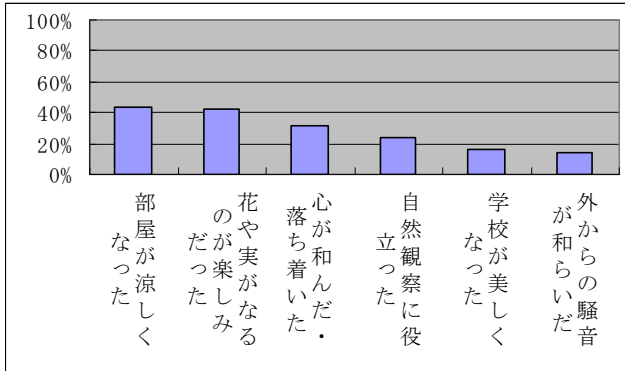
- ・環境学習の内容：緑のカーテンの効果測定、押し花づくり、草木染め、エコクッキング

実施した結果を踏まえて、緑のカーテンの環境学習プログラムやテキスト、リーフレットを作成し、その普及を図るとともに、緑の効果や大切さをPRしていく。

### 【児童・生徒へのアンケート結果(意見、感想等)】



○ よかった点



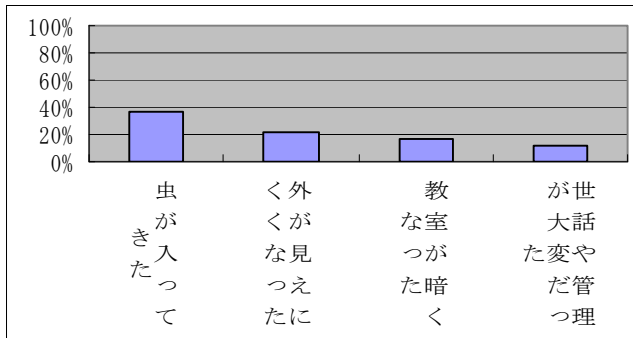
(その他 (中学生))

調べたりすることなど楽しかった  
ゴーヤの実を食べることができた  
直射日光を防いでくれた 等

(職員感想)

総合的な学習に役立った  
日除けになった  
植物に興味を持つ子がいた 等

● 困った点



(その他 (中学生))

枯れてくると見た目が悪い  
枯れ葉が教室に入ってきて掃除が大変だった  
ゴーヤのにおいが気になった 等

(職員感想)

教室が暗くなり、一日中電灯をつける必要があった  
成育の時期が夏休みの時期となりタイミングがずれてしまった

緑のカーテンの生育実習



環境学習講座 (エコクッキング)

